

2017年10月23日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第53号

リオ市南部『ホシーニャ・スラム街』でスペイン人旅行者の死亡事件が発生（本日午前）

10月23日（月）、リオ市南部『ホシーニャ・スラム街』でスペイン人旅行者の死亡事件が発生しています。

1 発生日時

10月23日（月）午前10時30分頃

2 発生場所

リオ市南部『ホシーニャ・スラム街（Rocinha）』内ラルゴ・ドス・ボイアデイロス広場
（Largo dos Boiadeiros）

3 発生状況

- （1）23日午前10時30分頃、リオ市南部に位置する『ホシーニャ・スラム街』ラルゴ・ドス・ボイアデイロス広場において、リオ州軍警察の検問を突破した（停車しなかった）車両が警察からの銃撃を受け、同車に乗車中のスペイン人旅行者1名（女性・67歳）が死亡しています。
- （2）同車（フィアット）は、観光客用の車で、ガイドのほか、イタリア人1名、スペイン人3名が乗車していたとのことです。

4 当館から

- （1）当地治安当局の指示（検問）には必ず従うようにして下さい。被疑者と間違われ、発砲される恐れがあります。
- （2）また、ガイド付きであっても、スラム街へのツアーを避けるようにして下さい。
- （3）『ホシーニャ・スラム街』においては、依然として麻薬密売組織間及び麻薬密売組織と当地治安当局の間における銃撃戦が頻発しています。同スラム街周辺への通行を極力控えるようにして下さい。